

別紙様式2

令和7年度

学 校 評 価 表

(中間評価 ・ 最終評価)

東広島市立高美が丘中学校

学校教育目標	夢や目標を持ち、自己実現に向けて前向きに挑戦する生徒の育成 ～生徒にとって学んで、教職員にとって教えて、保護者にとって通わせて良かったと実感できる学校～	経営理念	ミッション：生徒、教職員、保護者、地域が信頼関係を基盤とし、生涯にわたって学び続ける とともに自他を思いやり夢や志に向かって前向きに生きる生徒の育成 ビジョン：「本気で 考え 行い 省み そして感謝」の校訓のもと、高美が丘中学校生としての 品格と誇りを持ち、前向きに社会貢献を実践する人材を育てる
--------	---	------	---

評価計画							自己評価				学校運営協議会による評価		改善方策
項目	重点	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目	目標値	達成値		達成度	評価	結果と課題の分析		改善方策
							7月	12月			評価	コメント	
学力向上・主体的な学びに向かう学校	1	○「主体的な学び」を推進し、思考力・表現力を高める生徒の育成 (主体性・表現力) 「課題発見・解決学習」を手立てとして	①授業改善	①指導と評価の一体化（めあてと振り返り）として、授業中に「めあて」の提示と「振り返り」をする	①「めあて」と「振り返りを実施した教職員の割合	90%以上							
			②生徒にとって「学んで良かった」教職員にとって「教えて良かった」と実感できる授業づくり	②生徒と教職員で学びを創る授業をするこ とで、主体性や表現力を身に付けさせる	②「学んで良かった」と実感できた生徒の割合：全教科平均 「教えて良かった」と実感できた教職員の割合	75%以上 70%以上							
			③積極的なタブレット活用	③生徒、教職員で積極的にタブレットを活用する	③学習用タブレットを学校内外で週3日以上活用した生徒の割合 教育的な効果を踏まえて、積極的にタブレットを活用した教職員の割合	90%以上 80%以上							
			④教科横断的な視点での重点取組	④本校の重点取組「学校緑化」「体力づくり」「キャリア教育」に関わる定期試験での作問づくりや教科横断的な授業を工夫する	④定期試験の作問に重点取組を入れた教職員の割合	100%							
自己実現に向けた規律と活気のある学校	2	○これからの時代に生きる基盤として、思いやりや行動力を持った生徒の育成 (社会性・協調性) 「寄り添い・かわりきる生徒指導」を手立てとして	①読書活動の推進	①定期的に読書を開始し、規律と感性を磨く時間を創出する	①8:10から読書を開始し、学級として読書にとりくむことのできた生徒の割合	90%以上							
			②生活三訓「挨拶、時間厳守、整理整頓」の徹底	②生徒の自治的活動と教職員の指導助言により、良質な集団づくりをする	②「生活三訓」を意識化して行動している生徒の割合 「生活三訓」、寄り添い関わりきる生徒指導をした教職員	90%以上 100%							
			③「一所懸命がかっこいい！」場面の設定	③学校行事（儀式、健康安全・体育、旅行・集団、勤労生産・奉仕的行事において、異年齢集団やねらい、課題設定を工夫して、社会性、協調性を身に付けさせる	③学校行事に「一所懸命に取組むことがかっこいい」と実感できた生徒の割合（全行事平均）	80%以上							
			④夢や目標を持ち、学校に行くのが楽しい生徒の育成	④全学校教育活動を通して、生徒のキャリア教育を推進する	④「学校に行くことが楽しい」生徒の割合 「将来の夢や目標を持っている」生徒の割合	90%以上 1・2年生80%以上 3年90%以上							
			⑤生徒の自己実現を支えるキャリア教育の実施	⑤3年間を見通した進路指導（キャリア・カウンセリング）を実施する	⑤「進路未決定者0名」	100%							
地域とともに組織的で信頼される学校	3	○『学びたい、学ばせたい、通わせたい学校』づくり (学校組織の活性化、小学校・地域との連携・協働) 「地域とともにある学校」としてカリキュラム・マネジメントの推進、の推進を手立てとして	①組織的な学校運営体制の確立	①学校教育目標の実現に向けて、チーム高美が丘中学校として「学校経営会議」や「服務研修」を実施する	①学校教育目標の唱和できる生徒・教職員の割合 見通しを持った定期的な学校運営会議の実施の割合	100% 100%							
			②「学校緑化活動」を発展・継続させる学校づくり	②学校緑化活動の年間を見通し、生徒、教職員等で計画的に推進する	②緑化活動を通して、学校環境、地域貢献をした生徒の割合、教職員の割合	90%以上 90%以上							
			③幼稚園・小学校、地域行事への連携を通しての人づくり、体力づくり、地域貢献	③地域とともにある中学校として、社会に開かれたカリキュラム・マネジメントを推進する	③各種連携：合計10回以上	100%							
			④挨拶運動による地域貢献	④挨拶運動による生徒・保護者・地域とのつながりの場を再構築する	④正門前で気持ちの良い挨拶ができる生徒の割合 挨拶運動を実施した生徒、保護者、教職員の割合	90%以上 70%以上							
			⑤情報の積極的な発信	⑤HP、学校だより等の積極的な情報発信をする	⑤HP、学校だより更新、発行月1回以上	100%							
働き方改革の推進	4	○学校における業務改善の推進	①教職員のウェルビーイングな職場環境づくり	①教職員がチームとして助け合いコミュニケーションのとれる職員室文化の創造	①高美が丘中学校で「働いて良かった」「生徒に教えて良かった」と実感できる教職員の割合	75%以上							
			②良好なコンディションづくり	②厳しい労働環境の中にもお互いに「思いやり」や「感謝」の声かけができる職場づくり	②年次有給休暇10日（本務者）以上取得	100%							
			③整理整頓、期限厳守、業務の明確化とスクラップ&ビルド	③チームとして後工程を考えた計画的な業務遂行と提案をする	③行事等の計画、実施、事後の成果と課題の整理及び業務改善提案が具体的にできる教職員1回以上	100%							